

2025 November

Bulletin



2025 年 11 月 1 日 発行
第 30 巻 第 5 号
通巻 326 号

THE Y MENS CLUB
Kyoto

今月の聖句

「しかし、人を分け隔てするなら、あなたがたは罪を犯すことになり、律法によって違犯者と断定されます」

ヤコブの手紙2章9節

先月に続いて（行いに厳しい）ヤコブの手紙から。この手紙は初代教会の整備が進む1世紀半ば～2世紀初頃の著作で、論争の書とされました。組織が固まると上下関係が生じ、礼拝堂にも上席・末席ができ身分の高低や貧富で遇し方に差がつくなど、行き過ぎも起こりました。神の法たる「律法」はその弊を断罪するとヤコブは主張したのです。

クラブ会長標語

『「Changing」～克服していこう～』

クラブ会長：桶谷 雄一

国際会長主題

“Faith, Love, Action” 「信念、愛、行動」

国際会長：Edward Ong

アジア太平洋地域会長

“Act now with faith and love!” 「信念と愛を持って行動しよう！」

アジア地域会長：田上 正

西日本区理事主題

世界中の仲間と YYY ライフを楽しみましょう!!

西日本区理事：中井 信一

“Let’s enjoy the YYY life together without friends all over the world!!”

京都部部長主題

次のステージを求めて！ Looking for the next stage！

京都部部長：隠塚 功



春日神社のお祭りで初めてのお神輿体験

この秋、林ワイズに声をかけてもらい、京都・西院の春日神社で行われた春日祭に参加しました。これまでお神輿は何度も見たことがありましたが、実際に担ぐのは初めての体験でした。歴史あるお祭り聞いていましたが、正直なところ詳しいことはあまり知らず、どんなふうに進むのかも想像が付きませんでした。けれども、いざ現地に行ってみると、周りの方々が丁寧に声をかけてくださり、担ぎ方のコツや掛け声のタイミングなどを一つひとつ教えてくれました。初めてでも自然と輪に入ることができ、地域の一体感を肌で感じました。

はっぴや足袋を身につけると、気持ちがあぐつと引き締まり、身も心もお祭りモードに。お神輿が動き出すと、重さと熱気、そしてリズムに合わせた掛け声が一体となり、不思議と力が湧いてきました。終わるころには全身汗びっしょりで、心地よい疲労感。祭りの後に飲んだビールは格別でした。

これまで何度か「担いでみないか？」と誘われながらも、一歩踏み出せずにいましたが、今回思いきって参加して本当によかったと思います。地元の人々が受け継いできた伝統に少しでも触れることができたこと、そして仲間とともに声を合わせてお神輿を担げたことが、何よりの思い出になりました。

ホイット、ホイットー！

京都トウビー 西川 恭史

■ メンバー紹介

生まれも育ちも、学校も仕事も、そして子育ても——すべて京都市北区。生粋の京都人、穴澤秀佑（あなざわ しゅうすけ）と申します。現在 45 歳、同じ年の妻と、中学 1 年生の息子、小学 4 年生の娘と暮らしています。

16 年間、京都の印刷会社でディレクター職（営業職）として勤務し、お客様の声を丁寧に聞きながら、グラフィックデザインや広告を通して多くの企業の想いを形にしてきました。座右の銘は「人の話を聴くこと」。相手の言葉に耳を傾け、理解しようとする姿勢を、何よりも大切にしています。

40 歳の節目に独立し、前職のアシスタントと共に「株式会社 kai」を設立。“想いをデザインに、価値を言葉に”をテーマに、グラフィックデザイン制作を中心とした企業ブランディングや、生成 AI を活用した業務改善支援を行っています。

2022 年には「café plot.」を開店。人が集い、語り合い、アイデアが生まれる場所として、“デザインと日常のあいだ”をつなぐ拠点となっています。

趣味は料理で、特にイタリアンが得意です。YouTube をきっかけに始めた見よう見まねの料理から、お魚を捌けるようにもなりました。誰かのために手をかけ、喜んでもらえることが、仕事にも通じる良い刺激になっています。

トゥービーワイズメンズクラブでは、人生や仕事をテーマに語り合い、互いに学び合える仲間とのご縁を楽しみにしています。



京都トゥービーワイズクラブ 穴澤 秀佑

■ リトセン・チャリティーゴルフ大会 10 月 17 日 滋賀県、ローズゴルフクラブ

去る 2025 年 10 月 17 日（金）、滋賀県のローズゴルフクラブにて、「リトセン・チャリティーゴルフ大会」が盛大に開催されました。京都部やゲストを含む総勢 43 名が参加し、和やかな雰囲気の中で競技が行われました。天気を心配していましたが前日からの雨も上がり、当日は 10 月も半ばというのに、日差しが強く、汗ばむほどの陽気で見事なゴルフ日和に恵まれました。

今回、私はトゥービーワイズクラブから一人での参加だったため、パレスクラブの坪内さん、橋本さん、大野（バージニア）さんの 3 名とご一緒にラウンドさせていただきました。ほぼ「初めまして」というメンバーでしたが、そこはゴルフという共通の趣味を持つ者同士、最初の緊張もすぐに解け、終始和気あいあいとした楽しいラウンドとなりました。

自身のスコアや最終順位（29 位）は、少々残念な結果に終わりましたが、それ以上に、普段交流のない別クラブのメンバーと交流できる良い機会でした。いつもの仲間も良いけど、新しい出会いも刺激になって良いものですね。

そして、ゴルフ場が個性的で面白かったのが印象的でした。まず驚いたのが、敷地内でオリジナルのクラフトビールを製造していること。昼食時、レストランで飲むこともできますし、オリジナルボトルでお土産として持ち帰ることもできます。そして、場内にカピバラがたくさんいて、そののんびりした姿にめちゃくちゃ癒されました。さらにバーベキューもでき、「ゴルフだけじゃない楽しみ」がぎゅぎゅ詰まったテーマパークのようなゴルフ場でした。

今回のチャリティーゴルフ大会は、競技を楽しむだけでなく、他クラブとの交流を深め、個性的なゴルフクラブの魅力を存分に堪能できる素晴らしい一日となりました。チャリティーゴルフは年明けにも再び開催される予定とのことですので、次回の参加も今から楽しみにしています。



京都トゥービーワイズクラブ 城戸 誠之

10 月第二例会

10 月 22 日（水）19:00～21:00
ANA クラウンプラザホテル京都



～美食例会～

11 月第二例会として「美食例会」が開催となりました。「美食？」まあグルメのことです。普段の例会でも ANA クラウンプラザホテル京都で大変おいしい食事を提供していただいているのですが、秋はグルメ！ってことで普段の概ね倍の予算を食事に使ってホテル中華を楽しもうとなり、いつもの例会より多くのゲストにご参加いただいたの例会となりました。

例会中は食事がおいしいのもあって話が弾んで様々な交流ができました。また、当日は入会式も執り行われて 4 名の新しいメンバーを迎えることができ、今後のトゥービークラブが賑やかになっていくのが楽しみです。

新しく加入されたメンバーには是非とも自分の居場所を見つけて広い視野でクラブを盛り上げて欲しいなと思います。

少し話はズレますが最近クマの出没が全国的にニュースになり、とうとう私の家の前（京都市右京区）で目撃されたとパトカーが走り回っており、毎日ビクビクしながら行動しています。スポーツの秋ですのでウォーキングや散歩の際には皆様もお気をつけくださいませ。

京都トゥービークラブ 青木 禎一郎



連載

くるま 「桶谷会長の相棒たち」

京都トゥービークラブ会長 桶谷 雄一



桶谷の所有するアルファードハイブリッド号は、もう 10 歳を迎えます！

静粛性と環境性能を兼ね備えた素晴らしいヤツです。

ハイブリッドならではの滑らかな走行と、リッター 10km を超える優れた燃費性能により、長距離の移動でも安心して活躍します。ここ最近オートドライブ機能があるを知って高速道路では凄く便利！

広々とした室内空間は多人数でも快適に過ごすことができ、福祉車両仕様のため左リヤシートが完全外の地面まで出てくる優れものです！

これからもクラブメンバーの送迎、地域奉仕活動、各種行事の移動など、幅広い場面でその力を発揮できる、まさに「優しさ」と「力強さ」を両立した頼れる存在です。

白く輝くボディとお気に入りホイールは 70 スープラのおさがり品です（笑）

今後も安全運転を心掛けながら、トゥービークラブの絆を乗せて走り続けるアルファードハイブリッド君を応援宜しくお願い致します！

メンバーのお仕事紹介

株式会社サン・トレジャー 造園・園芸サービス

当社は、設立当初、高度な技術を要する危険木伐採に特化した事業を展開してまいりました。しかしながら、その専門性を公共のインフラ整備に活かすべく、現在は公共事業入札へと事業領域を大幅に拡大し、活動の幅を広げております。

この事業転換の契機は、伐採業務を通じて公共事業への参入戦略を検討する中で、その市場の奥深さと、社会基盤整備における重要性に気づいたことにあります。単なる木材の供給や伐採にとどまらず、より広範な社会貢献を目指す中で、幸運にも高い技術力と信頼を有する多様な分野の企業と協業できる体制を構築することができました。

その結果、現在では従来の伐採事業に加え、電気設備工事、IT システム構築、各種メンテナンス、建築工事など、多岐にわたる業種の案件を扱い、公共事業の入札に積極的に参画しております。これは、各専門分野の協力会社との強固なパートナーシップがあつてこそ実現できた体制です。当社の受注プロセスは、効率性と迅速性を重視した独自のモデルを確立しています。具体的には、まず全国の公共機関が提示する案件の中から、協力会社が最も能力を発揮でき、かつニーズが見込まれる案件を精査し、選定いたします。次に、選定した案件について協力会社に見積もりを依頼し、最終的に当社が入札・落札を担い、協力会社に施工を実施していただくというシンプルな流れを採用しております。

このビジネスモデルの最大の優位性は、地理的な制約がない点にあります。全国の案件を対象とすることで、広範囲の需要を取り込むことが可能となり、また、全国規模で構築された優秀な協力会社のネットワークが、その実行力を支えています。この機動性と、多様な専門性を持つプロフェッショナルとの連携こそが、多種多様な公共ニーズへの貢献を実現する当社の揺るぎない強みとなっております。今後も、この協業体制を最大限に活かし、地域社会の発展に寄与してまいります。

京都トゥービークラブ 原田 正規

YMCA NEWS

1 【ホームページ上で募金ができるようになりました】

京都 YMCA のホームページ上からクレジットカードでも寄付・募金ができるようになりました。

詳細は→https://kyotoymca.or.jp/?page_id=2026

または下記二次元コードをご覧ください。

引き続きのご支援をお願い申し上げます。

●ホームページ上で手続きいただける寄付・募金は以下です。

- A. リトリートセンター開設 60 周年記念募金
- B. 公益活動寄付金
- C. 国際協力募金
- D. 奉仕活動基金
- E. 子ども支援基金



みつかる。つながる。よくなっていく。



例会出席

10 月第 1 例会 17 / 31 名
コメント：1 名

10 月第 2 例会 26 / 31 名
メネット：2 名
ゲスト：4 名

二コニコ

10 月第 1 例会 0 円

10 月第 2 例会 28,000 円

累計 70,000 円

クラブオフィス：京都 YMCA

住所 〒604-8083 京都府京都市中京区 三条通柳馬場東入中之町 2

電話 075-231-4388

会 長 桶谷 雄一
副会長 小幡 弘
山 口 真一
書 記 青木 禎一郎
宮田 雄輔
会 計 伊東 隆一